

自主防災避難訓練を実施しました。



人工呼吸の説明を聞きながら



濃煙の中をくぐり抜けて



起震車による震度6の揺れを体験

平成二十五年十一月四日、防犯・防災部会は、地域全体で取組むはじめての自主防災訓練を実施しました。

当初は九月十六日に実施する予定が、台風の来襲でやむなく延期していたもので、この日の早朝も、前夜の雨がなお霧雨状に残っていて、防災訓練の実施を問い合わせる電話が何本も鳴りつづけるような状況でした。それだけに、訓練に参加して下さる人数がうんと少なくなるのではないかと心配しましたが、訓練開始時刻の

九時になると続々と参加者が集まっていた。百五十人を超える規模の防災訓練となりました。

訓練内容は、起震車による震度4〜6強の揺れの体験、濃煙テントによる煙の中を潜り抜ける体験、消化訓練、心肺停止状態にある方への人工呼吸のやり

方や、AEDの使用体験、非常食として備蓄されている五目飯の試食、避難所での生活など、二時間余りにわたって、普段は体験できないような、防災にかかわる様々な疑似体験をすることができました。



細心に



真剣に



見事に染めあげりました

草木染講座
あかね
茜の根っこ

公民館文化講座を紹介します。

革の
ペンケース
作り講座



アイデアを胸にひめて



こんなに美しくできました。



工夫をこらして

「昔の遊び」と「今の遊び」

地区福祉会では、福祉教育のひとつとして、高齢者が子どもたちに、昔はどんなことをして遊んでいたかを教え、子どもたちから今どんな遊びをしているかを高齢者が教わるということが続けてきました。

十月十八日に地区福祉会の役員やボランティアが、第二小の二年生の子どもたちに輪回し、竹とんぼ、コマ返し、おはじきなどの遊びを教え、お返しに十一月二十八日には子どもたちが工夫した今の遊びを、教えて



コマまわし



七輪で炭をおこして

くれました。
年をまたぎ、一月二十四日には、良い風がなかなか吹かない中で、苦労しつつ第二小の四年生の子どもたちと、手作りの凧上げに挑みました。
そして二月二十一日には、三年生の子どもたちと、七輪に炭をおこして、お餅を焼き、あられを炒って、昔の暮らしを再現しつつ、一緒に楽しみました。

「親子ふれあい・木工教室」

を実施しました。

九月二十八日、地区福祉会が取り組む福祉教育の一環として、「親子ふれあい・木工教室」をウッドピア内の「スマッキー」で実施しました。

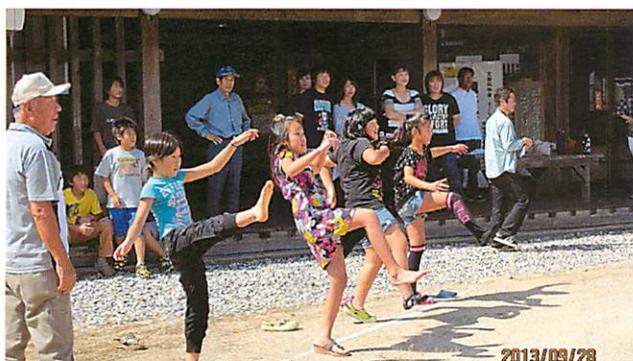
当日の参加者は第二小五・六年生を中心に総勢三十人で、小物入れ、踏み台づくりに挑戦しました。

スマッキーの技術者の指導で、あらかじめ裁断されている木片を組み合わせ、釘でとめ、紙やすりで仕上げていきます。親子でひとつの作品づくりに取り組む姿に笑顔がこぼれます。

午前中に作業を終えて、昼食にカレーライスを食べたあと、午後は草履飛ばし、スマートボールすくい、じゃんけんゲーム、輪回し、綱引きなどに興じるなど大人も子どもも、秋の一日を楽しく過ごしました。



お母さんと一緒に



みんなで楽しくぞうり飛ばし

総務・広報部会より

事業報告会を開催しました。

平成二十六年二月二十一日午前十時から、この一年に第二地区まちづくり協議会が取り組んだ様々な事業について、その模様を写した写真をスクリーンに映写し、目で見える形で事業の実施状況を報告しました。



1年間の取り組みを目で確かめて

クラブ紹介

第二民謡会

第二民謡会は、第二公民館の開館を機に、平成六年に発足し、現在は丸川先生の指導の下、二十年続いています。

第一、第三月曜日の午後一時三十分から月二回練習をしています。

現在五名の会員が、先生の三味線に合わせて日本各地で歌い継がれてきた民謡をみんなで歌い、指導を受けています。

毎年、第二公民館の芸能大会に出場し練習の成果を発表しています。

これからも楽しく第二民謡会を続けていきたいと思います。



まちづくり計画に

あなたも参加しませんか。

第二地区まちづくり協議会では、将来の第二地区の目指すべき地域のすがたを求めて、あらたに「地域計画策定委員会」を設置します。

委員の公募要領は次のとおりです。

記

- ① 年齢 十五歳以上（中学生も可）
- ② 第二地区に住んでいるか、勤めておられる方
- ③ 会議は概ね月一回程度
午後七時から九時頃までの予定
委員謝礼はありません
- ④ 委員謝礼はありません
- ⑤ 応募人員 五名（応募者多数の場合は五名程度に選考させていただきます）
- ⑥ 任期 平成二十七年三月三十一日まで
- ⑦ 応募期限は四月十八日までとします
応募先 第二地区まちづくり協議会事務局（第二公民館内）
- ⑧

発行

第二地区まちづくり協議会
（第二公民館内）

総務・広報部会(23)6107